



山形市立第八中学校
校長 栗田 和真

〈令和4年度学校教育目標〉

創造・貢献・自立

～地域と繋がり、新しい時代を
拓く生徒を育てる学校～

創造

自ら学び、考え、表現する生徒

貢献

自他のいのちを敬い、
地域に貢献する生徒

自立

向上心にあふれ、
主体的に行動する生徒

～ ごあいさつ ～

令和4年度は、1年生33名を迎え入れ、2年生29名、3年生41名、全校生徒103名で新年度が順調に動き出しました。学校と地域が一体となり、学校教育目標「創造・貢献・自立 ～地域と繋がり、新しい時代を拓く生徒を育てる学校～」の具現化を目指して日々の教育活動に取り組んで参ります。

本校は昨年度、創立50周年の節目を迎えました。昭和47年に西山形中学校、村木沢中学校、大曾根中学校の3校が統合されて開校以来、これまで半世紀にわたり築き上げた歴史と伝統を大切にしながら、創造力豊かで自立した生徒の育成を目指して参ります。

今年度は本校に学校運営協議会を新たに設置することになります。これまで以上に地域の皆様のお力添えをいただきながら、社会に開かれた教育課程の実現に努めて参ります。また、10月には山形市教育委員会委嘱による公開研究発表会を開催する予定です。「仲間と共に、自ら学びを拓く生徒の育成 ～受けとめ、考え、働きかけるための指導の工夫～」を研究主題に掲げて、小規模校の強みを最大限に生かしながら、指導方法の改善と生徒一人ひとりの資質・能力の育成に取り組んでおります。多方面からの御指導をお願い致します。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況は予断を許さないところではありますが、学校における感染症予防対策を徹底しながら、日常の学校生活を守り抜く覚悟であります。保護者と地域の皆様には、引き続き御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

令和4年4月